

大分県地域の基本計画の概要

計画のポイント

- ・県下18市町村と大分県が一体となって、地域の強みである自動車・臨海部の素材型・造船関連、電子・電気・機械・情報関連、医療機器関連、エネルギー関連、食品関連の各産業の集積を図る、「おおいた産業活力創造戦略」に対応した基本計画。
- ・進出企業と地場企業が共に発展する産業集積を推進。約100件の企業立地、約2,500人の新規雇用創出を目指す。

1. 集積区域 全県18市町村（14市3町1村）

（大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、由布市、国東市、姫島村、日出町、九重町、玖珠町）
※素材型・造船関連のみ臨海部の12市町村

2. 集積業種

- ① 自動車・輸送機器関連産業
- ② 臨海部の素材型産業群及び造船関連産業群
- ③ 電子・電気・機械・情報関連産業
- ④ 医療機器関連産業
- ⑤ エネルギー関連産業
- ⑥ 食品・農林水産関連産業

3. 集積区域における集積業種に係る成果目標（目標 29年度）

- 新規立地件数 100社 ○製造品出荷額増加額 2,300億円
- 新規雇用数 2,500人 ○目標付加価値額伸び率 5%

4. 目標達成に向けた事業環境整備等

- ① 自動車・輸送機器関連産業
高度熟練技能者や自動車メーカーOBの活用による人材育成や、生産管理技術・加工技術の向上支援。
- ② 臨海部の素材型産業群及び造船関連産業群
コンビナート立地企業の連携促進、造船業における熟練技能の伝承、後継者育成のための人材育成。
- ③ 電子・電気・機械・情報関連産業
半導体分野における人材育成講座の実施や研究開発への支援、ソフトウェア開発分野での技術支援。
- ④ 医療機器関連産業
医療機器関連産業分野へ新規参入・取引拡大を行う企業似たいし、研究開発支援、コンサルタント派遣等個別集中的な支援や取引拡大に向けたセミナー実施
- ⑤ エネルギー関連産業
エネルギー関連企業を対象としたセミナー等の人材育成、新エネルギー分野の研究開発等への助成
- ⑥ 食品・農林水産関連産業
食品製造企業や食品加工事業所等への商品開発・製造技術改善のアドバイス、地域資源を活用した高付加価値商品の開発。

【ワンストップサービス体制の強化】

県（企業立地推進課、東京・大阪・福岡事務所、関係部署）、市町村、関係機関等の連携による迅速なワンストップサービスの実施やフォローアップの強化

自動車・輸送機器関連産業

- 誘致活動のさらなる積極展開と地場産業の育成による進出企業との共生・発展を図る。



電子・電気・機械・情報関連産業

- 「おおいたLSIクラスター形成推進会議」等による研究開発、人材育成や研究開発支援。



臨海部の素材型産業群及び造船関連産業群

- 関連産業の集積促進
- 大分コンビナート企業協議会等による立地企業の連携促進による国際競争力強化

エネルギー関連産業

- 関連産業の集積促進
- 大分県エネルギー産業企業会等による省エネルギーを含めたエネルギー関連産業の育成・振興



食品・農林水産関連産業

- 伝統的な発酵・醸造産業、多様な農林水産品を背景に食料品製造業及び農林水産関連産業の高付加価値化を推進。

医療機器関連産業

- 東九州メディカルバレー構想に基づいた医療機器産業の集積と地域経済への波及